

「校内研修プログラム」の活用事例 ～全教職員が連携するための校内研修～

【活用するシート】
Ⅲ－３ 校内の連携

研修時間
15分間

主な内容		
○ 教職員一人一人のかかわり方について協議し、学校全体での組織的な対応の在り方を考える研修		
手 順		
準 備	<ul style="list-style-type: none"> ・「1 A君への教職員一人一人のかかわり」を付箋に記入する。 ・「Ⅲ－３ 校内の連携」のシート（拡大版） 	
タイムテーブル	1分	1 研修のねらいの確認 ・学校全体で組織的に対応するためのポイントについて考える。 (①本人への支援 ②学校全体での支援 ③情報の交流と集約)
	1分	2 研修方法の説明 ○ 演習の進め方について ・拡大版シートを活用し、あらかじめ記入しておいた付箋の内容について協議する。
	2分	3 シートを活用した演習 ① グループで教職員の対応を検討 ・あらかじめ記入しておいた付箋を、拡大版シートに貼り、担当者の支援の方法を決める。
	6分	② 全体交流 ・時間帯ごとに対応内容を確認する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ここがポイント！ 継続的に支援できる内容かを検討することが重要です。 </div>		
5分	4 まとめ・振り返り	
事後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体交流のされた内容をシートにまとめ、全教職員に配付する。 ○ 日常のかかわりで気になったことを学級担任に伝える。 	

研修シート(試案) Ⅲ－３ 校内の連携

◎ ねらい
学校全体で取り組む発達障がいのある子どもへの指導や支援の在り方を検討する。

1 A君への教職員一人一人のかかわり

※ 学級の中だけの対応から、学校全体で組織的に対応していくため、教職員一人一人が時間帯によって、どうかかわれるかを考えてみる。

	学級担任	特別支援教育支援員	学年団	特別支援教育 コーディネーター	養護教諭		
登校時							
授業中							
休み時間							
給食							
清掃							
下校時							

記入例

	担任	特別支援教育支援員	学年団	特別支援教育 コーディネーター	養護教諭		
登校時	教室で道具の片付けを支援する	玄関から教室までの移動の様子を見守る		各教室を巡回し、様子を確かめる			
授業中	必要に応じて、支援する	取組のよさを付箋紙にメモしてほめる					
休み時間	学級全体の休み時間の様子を把握する	必要に応じて、活動を支援する	様子を見守る				
給食	一人一人への安全な給食について留意する	必要に応じて、支援する					
清掃	必要に応じて、支援する	支援の結果をメモで担任に伝える			掃除の様子を見守り、担任に伝える		
下校時	一日の取組のよさを伝える			各教室を巡回し、様子を確かめる			

2 振り返り (校内全体で支援を行うために心がけること)

- A君の教室以外での実態にも目を向け、支援の方向性を考えることができました。
- 担任外の協力を得ることで、A君の行動を認める機会を増やすことができました。